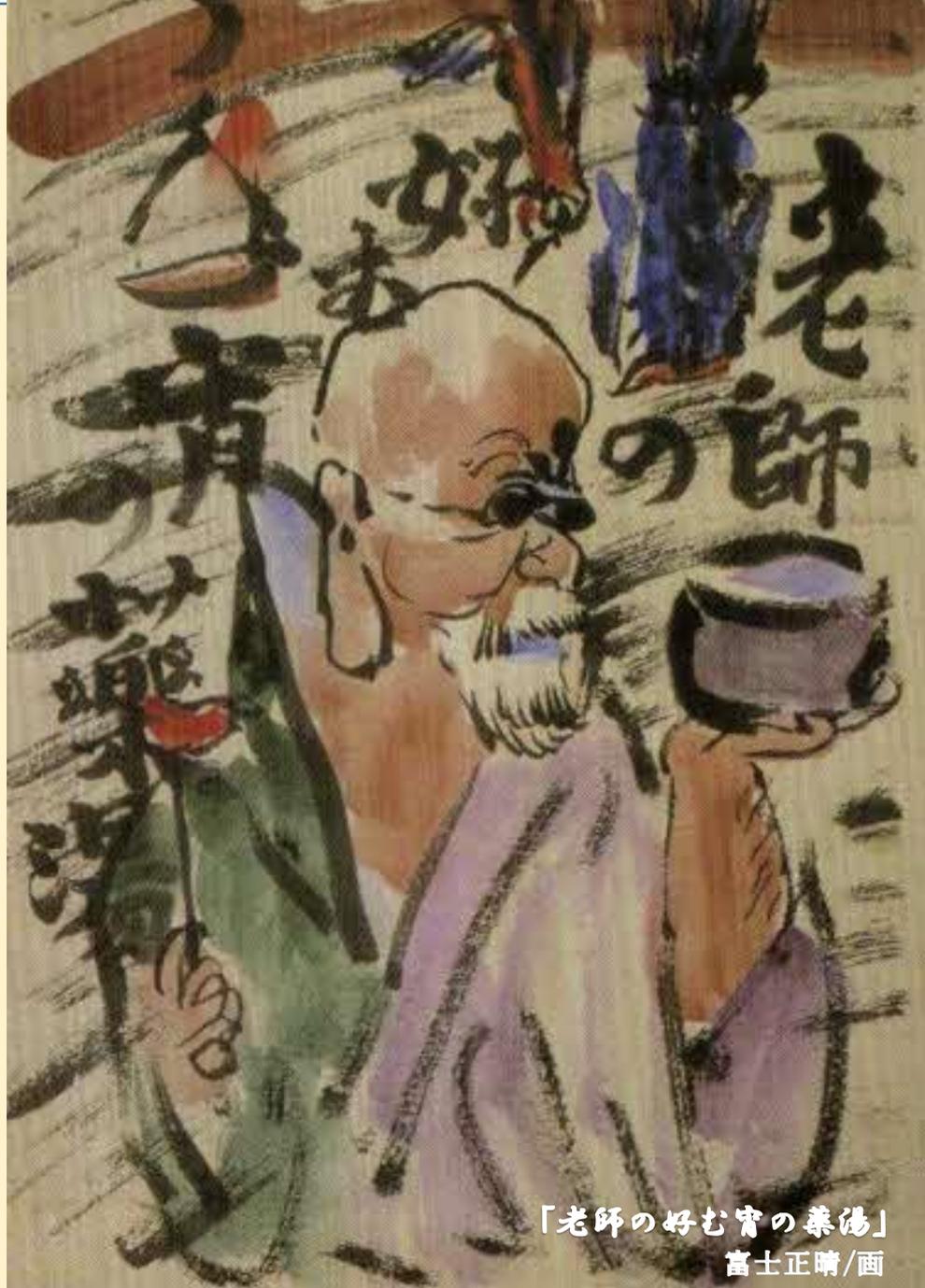


# 富士正晴と

# 松田道雄

自由人として生きる



「老師の好む宵の薬湯」  
富士正晴/画

**松田道雄(1908-1998)** 医師・評論家・歴史家・社会主義思想研究家  
茨城県で生まれ、京都に転住。京都帝大医学部卒業後、小児科医となる。  
富士は「結核」(1941)を読んで以降、松田の著作全てに感心する。育児書は映画の元にもなった「私は二歳」、代表作「赤ん坊の科学」(毎日出版文化賞)、「育児の百科」など著書多数。1950年代後半、桑原武夫を通じて面識を得、夜半酔っ払っては電話する仲となる。富士の「桂春団治」毎日出版文化賞(1965)の新聞論評を事前に電話で読み聞かせたという。

展 示:書簡・日記・著書等で見  
自由人としての姿

- ・松田道雄の富士宛書簡,追悼文
- ・富士の松田道雄関係日記,書評
- ・松田道雄著書(医学書・思想書)
- ・松田の“わたしの戦後“
- ・松田エッセイ集「ハーftime」他

期 間 令和 8 年 3 月 24 日(火)  
~令和 8 年 10 月 25 日(日)

時 間 午前 9 時 30 分~午後 5 時

休館日 月曜日(祝日と重なる場合は開館)

会 場 富士正晴記念館 (茨木市立中央図書館併設)

大阪府茨木市畑田町 1-51 TEL.072-627-7937

入場  
無料

